

米国エネルギー革命関連ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

愛称：エネルギーレボリューション

運用報告書(全体版)

第130期（決算日2024年4月30日） 第131期（決算日2024年5月27日） 第132期（決算日2024年6月27日）
第133期（決算日2024年7月29日） 第134期（決算日2024年8月27日） 第135期（決算日2024年9月27日）

作成対象期間（2024年3月28日～2024年9月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース（為替ヘッジあり）	Bコース（為替ヘッジなし）
商品分類	追加型投信／海外／その他資産	
信託期間	2013年5月21日から2026年9月28日までです。	
運用方針	<p>米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP*を主たる投資対象とする投資信託証券（投資信託および外国投資信託の受益証券（投資法人および外国投資法人の投資証券を含みます。）。）および残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券に投資する投資信託証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。</p> <p>※MLPには、エネルギー関連事業等に投資するMLPから株式会社へと会社形態を変更して、同事業を継続する企業の株式を含みます。投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。</p> <p>投資する投資信託証券は、投資対象市場の動向等を勘案して適宜見直しを行ないます。</p> <p>投資信託証券への投資比率には特に制限を設けず、投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。</p>	<p>投資する投資信託証券については、実質的な外貨建資産については為替ヘッジを行なわないことを基本とするもの、もしくはこれらに類するものに限定することを基本とします。</p>
主な投資対象	投資する投資信託証券については、実質的な外貨建資産については為替ヘッジを行なうなど為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資制限	投資信託証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
分配方針	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。ただし、外貨建資産への投資は上場投資信託証券およびこれらに関連する資産への投資に限るものとします。	
	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落						
	円		円		%	%	%	%	百万円	
106期(2022年4月27日)	5,954		5	△ 1.5	0.5	—	—	97.8	1,310	
107期(2022年5月27日)	6,284		5	5.6	0.8	—	—	97.8	1,381	
108期(2022年6月27日)	5,498		5	△12.4	0.6	—	—	97.7	1,160	
109期(2022年7月27日)	5,940		5	8.1	0.5	—	—	96.3	1,246	
110期(2022年8月29日)	6,401		5	7.8	0.8	—	—	97.0	1,318	
111期(2022年9月27日)	5,368		5	△16.1	1.0	—	—	96.5	1,077	
112期(2022年10月27日)	6,076		5	13.3	0.6	—	—	97.1	1,196	
113期(2022年11月28日)	6,248		5	2.9	0.5	—	—	96.8	1,249	
114期(2022年12月27日)	5,960		5	△ 4.5	0.6	—	—	96.9	1,147	
115期(2023年1月27日)	6,203		5	4.2	0.6	—	—	97.2	1,175	
116期(2023年2月27日)	6,010		5	△ 3.0	0.6	—	—	97.0	1,139	
117期(2023年3月27日)	5,527		5	△ 8.0	0.7	—	—	96.8	1,030	
118期(2023年4月27日)	5,730		5	3.8	0.7	—	—	96.7	1,064	
119期(2023年5月29日)	5,595		5	△ 2.3	0.9	—	—	96.8	1,034	
120期(2023年6月27日)	5,655		5	1.2	0.7	—	—	95.5	1,033	
121期(2023年7月27日)	6,041		5	6.9	0.6	—	—	96.5	1,086	
122期(2023年8月28日)	6,042		5	0.1	0.6	—	—	97.2	1,069	
123期(2023年9月27日)	6,099		5	1.0	0.7	—	—	96.3	1,049	
124期(2023年10月27日)	6,162		5	1.1	0.7	—	—	96.8	1,037	
125期(2023年11月27日)	6,397		5	3.9	0.7	—	—	98.3	1,055	
126期(2023年12月27日)	6,301		5	△ 1.4	0.7	—	—	98.1	1,016	
127期(2024年1月29日)	6,492		5	3.1	0.7	—	—	94.8	1,024	
128期(2024年2月27日)	6,744		5	4.0	0.7	—	—	96.6	1,014	
129期(2024年3月27日)	7,084		5	5.1	0.9	—	—	97.6	1,005	
130期(2024年4月30日)	7,304		5	3.2	0.7	—	—	98.0	1,018	
131期(2024年5月27日)	7,301		5	0.0	0.7	—	—	97.8	993	
132期(2024年6月27日)	7,582		5	3.9	0.7	—	—	97.8	1,022	
133期(2024年7月29日)	7,741		5	2.2	1.1	—	—	96.3	1,036	
134期(2024年8月27日)	7,912		5	2.3	0.7	—	—	97.0	1,062	
135期(2024年9月27日)	7,885		5	△ 0.3	0.7	—	—	96.8	1,059	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第130期	(期 首) 2024年 3月27日	円 7,084	% —	% —	% 0.9	% —	% 97.6
	3月末	7,211	1.8	—	0.7	—	97.0
	(期 末) 2024年 4月30日	7,309	3.2	—	0.7	—	98.0
第131期	(期 首) 2024年 4月30日	7,304	—	—	0.7	—	98.0
	(期 末) 2024年 5月27日	7,306	0.0	—	0.7	—	97.8
第132期	(期 首) 2024年 5月27日	7,301	—	—	0.7	—	97.8
	5月末	7,263	△0.5	—	0.7	—	98.0
	(期 末) 2024年 6月27日	7,587	3.9	—	0.7	—	97.8
第133期	(期 首) 2024年 6月27日	7,582	—	—	0.7	—	97.8
	6月末	7,586	0.1	—	0.7	—	97.6
	(期 末) 2024年 7月29日	7,746	2.2	—	1.1	—	96.3
第134期	(期 首) 2024年 7月29日	7,741	—	—	1.1	—	96.3
	7月末	7,793	0.7	—	0.7	—	96.8
	(期 末) 2024年 8月27日	7,917	2.3	—	0.7	—	97.0
第135期	(期 首) 2024年 8月27日	7,912	—	—	0.7	—	97.0
	8月末	7,911	△0.0	—	0.6	—	96.8
	(期 末) 2024年 9月27日	7,890	△0.3	—	0.7	—	96.8

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落						
	円		円		%	%	%	%	百万円	
106期(2022年4月27日)	8,224		5		3.4	0.3	—	97.6	13,125	
107期(2022年5月27日)	8,642		5		5.1	0.5	—	98.2	13,460	
108期(2022年6月27日)	8,043		5	△	6.9	0.4	—	97.4	11,696	
109期(2022年7月27日)	8,842		5		10.0	0.3	—	96.4	12,509	
110期(2022年8月29日)	9,575		5		8.3	0.5	—	96.8	12,949	
111期(2022年9月27日)	8,448		5	△	11.7	0.6	—	95.9	10,745	
112期(2022年10月27日)	9,760		5		15.6	0.4	—	96.9	12,026	
113期(2022年11月28日)	9,556		5	△	2.0	0.4	—	96.9	11,149	
114期(2022年12月27日)	8,736		5	△	8.5	0.5	—	97.4	9,946	
115期(2023年1月27日)	8,962		5		2.6	0.5	—	97.3	10,087	
116期(2023年2月27日)	9,053		5		1.1	0.5	—	97.1	10,046	
117期(2023年3月27日)	8,042		5	△	11.1	0.5	—	96.9	8,791	
118期(2023年4月27日)	8,610		5		7.1	0.5	—	97.1	9,316	
119期(2023年5月29日)	8,842		5		2.8	0.7	—	97.5	9,418	
120期(2023年6月27日)	9,221		5		4.3	0.5	—	97.3	9,464	
121期(2023年7月27日)	9,730		5		5.6	0.5	—	97.2	9,654	
122期(2023年8月28日)	10,134		5		4.2	0.5	—	96.9	9,599	
123期(2023年9月27日)	10,466		5		3.3	0.5	—	96.6	9,713	
124期(2023年10月27日)	10,734		5		2.6	0.5	—	97.4	9,815	
125期(2023年11月27日)	11,133		5		3.8	0.5	—	97.8	9,867	
126期(2023年12月27日)	10,483		5	△	5.8	0.5	—	98.0	8,867	
127期(2024年1月29日)	11,299		5		7.8	0.5	—	98.2	9,257	
128期(2024年2月27日)	12,013		5		6.4	0.5	—	97.4	9,623	
129期(2024年3月27日)	12,715		5		5.9	0.6	—	98.2	9,998	
130期(2024年4月30日)	13,632		5		7.3	0.4	—	98.0	10,752	
131期(2024年5月27日)	13,718		5		0.7	0.4	—	97.5	10,793	
132期(2024年6月27日)	14,555		5		6.1	0.4	—	97.6	11,374	
133期(2024年7月29日)	14,414		5	△	0.9	0.7	—	97.0	11,269	
134期(2024年8月27日)	13,850		5	△	3.9	0.4	—	97.9	10,631	
135期(2024年9月27日)	13,985		5		1.0	0.4	—	98.1	10,503	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第130期	(期 首) 2024年 3月27日	円 12,715	% —	% 0.6	% —	% 98.2	
	3月末	12,963	2.0	0.5	—	98.3	
	(期 末) 2024年 4月30日	13,637	7.3	0.4	—	98.0	
第131期	(期 首) 2024年 4月30日	13,632	—	0.4	—	98.0	
	(期 末) 2024年 5月27日	13,723	0.7	0.4	—	97.5	
第132期	(期 首) 2024年 5月27日	13,718	—	0.4	—	97.5	
	5月末	13,652	△0.5	0.4	—	97.7	
	(期 末) 2024年 6月27日	14,560	6.1	0.4	—	97.6	
第133期	(期 首) 2024年 6月27日	14,555	—	0.4	—	97.6	
	6月末	14,623	0.5	0.4	—	97.9	
	(期 末) 2024年 7月29日	14,419	△0.9	0.7	—	97.0	
第134期	(期 首) 2024年 7月29日	14,414	—	0.7	—	97.0	
	7月末	14,610	1.4	0.4	—	98.0	
	(期 末) 2024年 8月27日	13,855	△3.9	0.4	—	97.9	
第135期	(期 首) 2024年 8月27日	13,850	—	0.4	—	97.9	
	8月末	13,937	0.6	0.4	—	98.2	
	(期 末) 2024年 9月27日	13,990	1.0	0.4	—	98.1	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

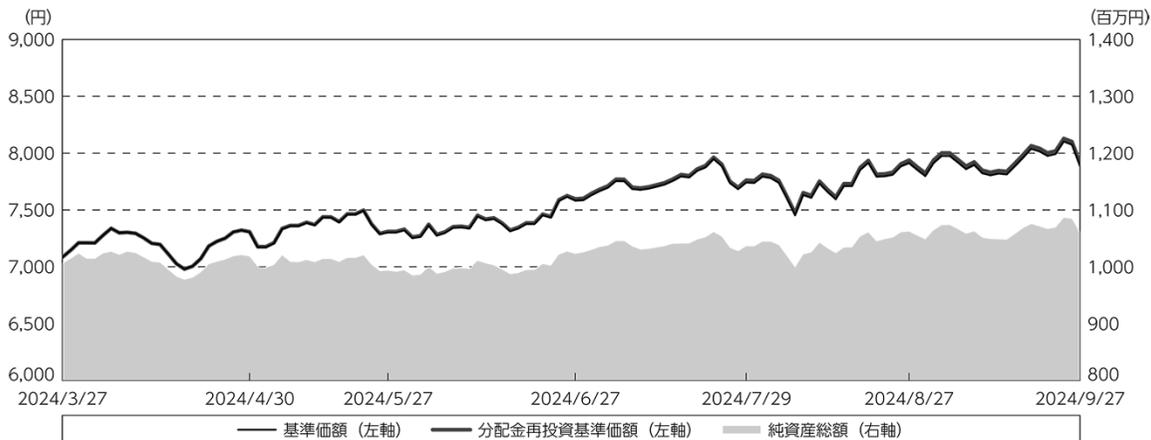
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第130期首：7,084円

第135期末：7,885円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：11.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年3月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

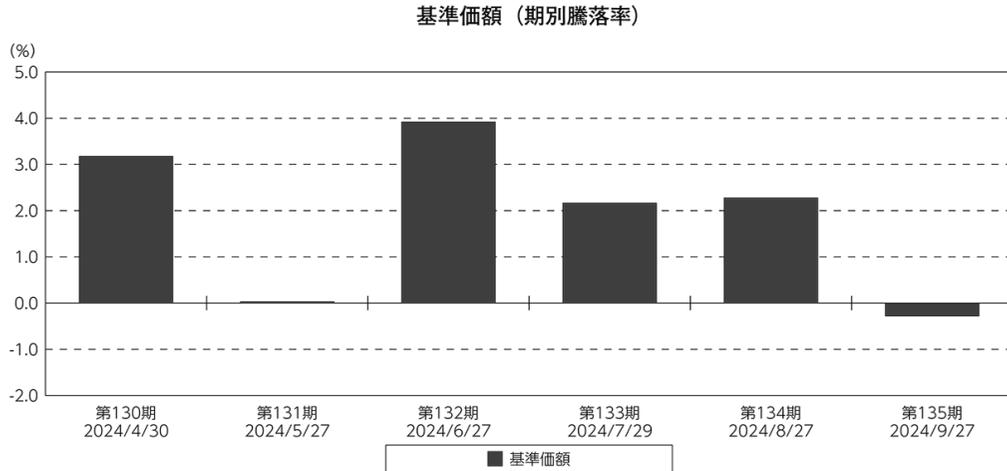
為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）、またはプレミアム（金利差相当分の収益）

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2024年3月28日～ 2024年4月30日	2024年5月1日～ 2024年5月27日	2024年5月28日～ 2024年6月27日	2024年6月28日～ 2024年7月29日	2024年7月30日～ 2024年8月27日	2024年8月28日～ 2024年9月27日
当期分配金	5	5	5	5	5	5
（対基準価額比率）	0.068%	0.068%	0.066%	0.065%	0.063%	0.063%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,771	2,788	2,808	2,829	2,849	2,864

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

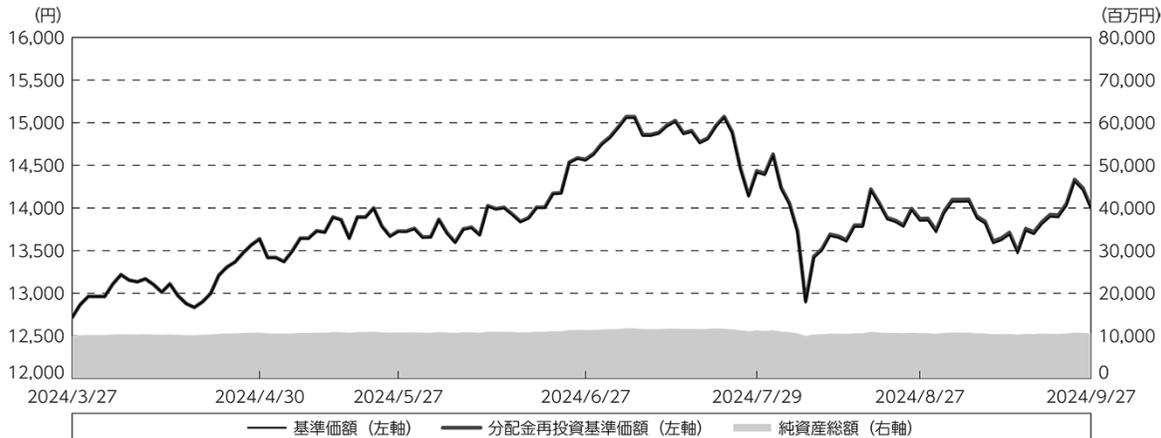
※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第130期首：12,715円

第135期末：13,985円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：10.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年3月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

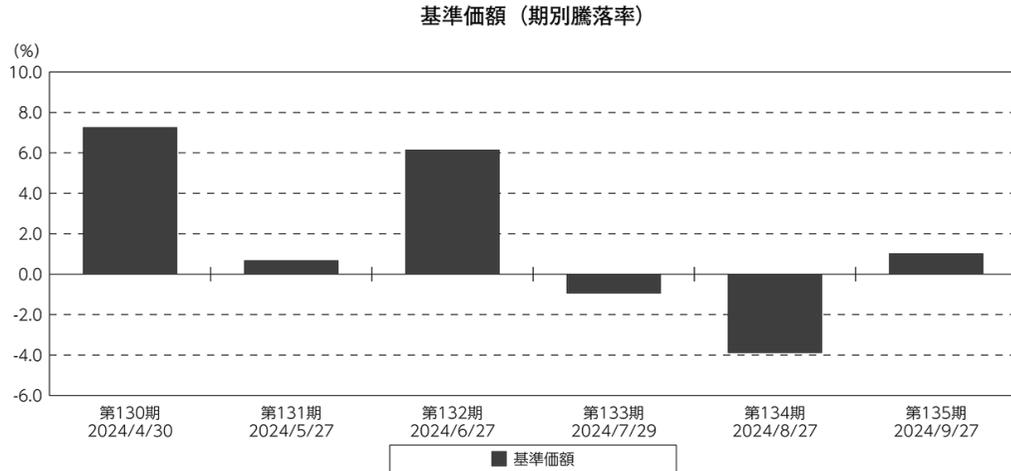
円/米ドルの為替変動

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2024年3月28日～ 2024年4月30日	2024年5月1日～ 2024年5月27日	2024年5月28日～ 2024年6月27日	2024年6月28日～ 2024年7月29日	2024年7月30日～ 2024年8月27日	2024年8月28日～ 2024年9月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.037%	5 0.036%	5 0.034%	5 0.035%	5 0.036%	5 0.036%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	7,716	7,801	8,636	8,658	8,682	8,713

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資環境

当作成期間のMLP市場は、上昇しました。当作成期の前半は、中東地域における地政学的リスクへの懸念が浮き沈みし、原油先物価格が一進一退となったほか、米経済指標の強弱からFRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ観測も変動する中、MLP市場は方向感を欠く値動きとなりました。

当作成期の半ばは、中東情勢を巡る供給リスクへの警戒感等から原油先物価格が上昇し、FRBの利下げ開始期待の高まりを背景に米国株式市場も上昇する中、MLP市場も堅調に推移しました。

当作成期の後半は、軟調な米経済指標を受けて米国の景気後退懸念が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米国株式市場が下落するとともにMLP市場も下落しました。しかしその後は、好調な米小売売上高などの指標により、米国の景気急減速に対する懸念が行き過ぎとの見方が広がったため、株式市場が反発し、MLP市場も上昇しました。当作成期末にかけても、FRBの利下げ開始を巡る楽観的な見方などから、MLP市場は底堅く推移しました。

為替については、米利下げ期待の高まりなどから日米金利差が縮小するとの見方が強まったことなどを背景に、米ドルは円に対して下落（円高）となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象としました。当運用期間においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] の受益証券への投資比率をおおむね高位に維持しました。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象としました。当運用期間においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] の受益証券への投資比率をおおむね高位に維持しました。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

◎今後の運用方針

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の場合においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] の受益証券への投資を中心とします※が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の場合においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] 受益証券への投資比率は、おおむね90%以上を目処とします。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を目指します。また、組入資産を原則として対円で為替ヘッジを行いません。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行なう企業の株式等に投資を行なう場合があります。組み入れにあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。

米国のMLP企業の株価バリュエーション（投資価値評価）は、新型コロナウイルスのパンデミック前を大きく下回ったままです。しかし、これらの企業はフリー・キャッシュフローとバランスシートが改善しているため、当面は資本市場からの資金調達が必要と考えられます。そのため、運用チームは余剰キャッシュフローが自社株買いや配当・分配の増加に使われると考えています。株価バリュエーションが低く、財務指標が改善しているため、米国のMLP企業の株価は過去数年の上昇を経てもおお、さらに上昇する余地があると考えています。

こうした環境下、当ファンドは短期的な動向よりも中長期的なリターンの向上を目的とした安定的な運用を目指しております。足元の動向を注視しつつ、引き続きボトムアップによりファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）やバリュエーション面で魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを維持していく方針です。

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] の受益証券への投資を中心とします※が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] 受益証券への投資比率は、おおむね90%以上を目処とします。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンの最大化を目指します。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行なう企業の株式等に投資を行なう場合があります。組み入れにあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。

米国のMLP企業の株価バリュエーション（投資価値評価）は、新型コロナウイルスのパンデミック前を大きく下回ったままです。しかし、これらの企業はフリー・キャッシュフローとバランスシートが改善しているため、当面は資本市場からの資金調達が不要と考えられます。そのため、運用チームは余剰キャッシュフローが自社株買いや配当・分配の増加に使われると考えています。株価バリュエーションが低く、財務指標が改善しているため、米国のMLP企業の株価は過去数年の上昇を経てもおお、さらに上昇する余地があると考えています。

こうした環境下、当ファンドは短期的な動向よりも中長期的なリターンの向上を目的とした安定的な運用を目指しております。足元の動向を注視しつつ、引き続きボトムアップによりファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）やバリュエーション面で魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを維持していく方針です。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図ります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○1万口当たりの費用明細

（2024年3月28日～2024年9月27日）

項 目	第130期～第135期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 35	% 0.460	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(12)	(0.166)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(21)	(0.277)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	35	0.462	
作成期間の平均基準価額は、7,511円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

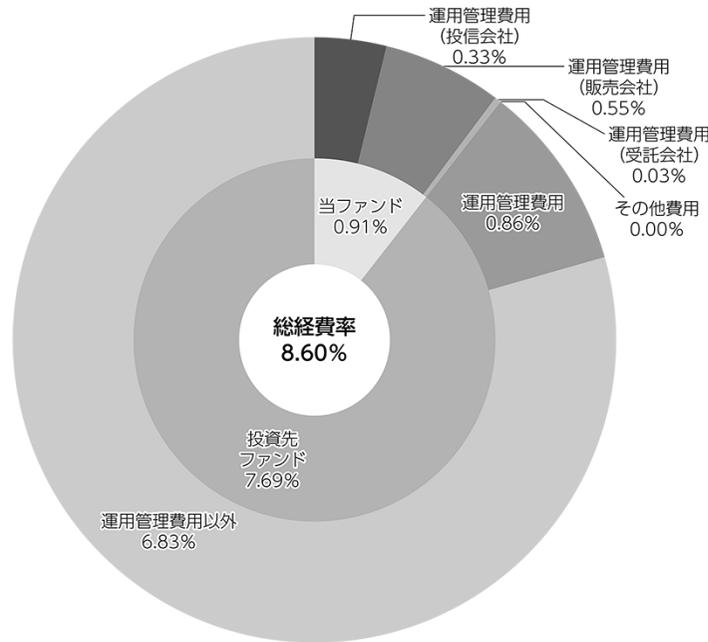
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は8.60%です。



（単位：%）

総経費率(①+②+③)	8.60
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.86
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	6.83

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの運用管理費用以外には、MLPを売却する際の米国の税制対応のための費用が含まれます。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○売買及び取引の状況

（2024年3月28日～2024年9月27日）

投資信託証券

銘 柄		第130期～第135期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス	口	千円	口	千円
		4,249	24,890	13,729	77,528

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年3月28日～2024年9月27日）

利害関係人との取引状況

<米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）>

該当事項はございません。

<野村マネーインカム マザーファンド>

区 分	第130期～第135期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 53	百万円 53	% 100.0	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 13.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

（2024年9月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第129期末	第135期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス	182,666	173,186	1,025,087	96.8
	合 計	182,666	173,186	1,025,087	96.8

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

親投資信託残高

銘柄	第129期末	第135期末	
	口数	口数	評価額
野村マネーインカム マザーファンド	千口 12,000	千口 12,000	千円 11,962

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年9月27日現在)

項目	第135期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 1,025,087	% 95.9
野村マネーインカム マザーファンド	11,962	1.1
コール・ローン等、その他	31,498	3.0
投資信託財産総額	1,068,547	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末
	2024年4月30日現在	2024年5月27日現在	2024年6月27日現在	2024年7月29日現在	2024年8月27日現在	2024年9月27日現在
(A) 資産	円 1,021,975,276	円 995,616,545	円 1,024,591,254	円 1,038,667,986	円 1,076,184,914	円 1,068,547,777
コール・ローン等	12,683,972	12,437,901	12,270,267	28,926,339	33,747,385	31,496,842
投資信託受益証券(評価額)	997,332,078	971,219,418	1,000,361,761	997,781,180	1,030,475,712	1,025,087,934
野村マネーインカム マザーファンド(評価額)	11,959,200	11,959,200	11,959,200	11,960,400	11,961,600	11,962,800
未収利息	26	26	26	67	217	201
(B) 負債	円 3,786,642	円 2,298,423	円 1,801,748	円 2,493,298	円 14,121,589	円 9,222,810
未払金	-	-	-	-	5,897,340	5,895,324
未払収益分配金	696,993	680,265	674,455	669,317	671,158	671,699
未払解約金	2,229,356	937,914	353,136	992,604	6,796,832	1,828,291
未払信託報酬	857,207	677,804	771,381	828,395	753,546	824,525
その他未払費用	3,086	2,440	2,776	2,982	2,713	2,971
(C) 純資産総額(A-B)	円 1,018,188,634	円 993,318,122	円 1,022,789,506	円 1,036,174,688	円 1,062,063,325	円 1,059,324,967
元本	1,393,987,504	1,360,531,030	1,348,911,745	1,338,635,790	1,342,316,887	1,343,398,281
次期繰越損益金	△ 375,798,870	△ 367,212,908	△ 326,122,239	△ 302,461,102	△ 280,253,562	△ 284,073,314
(D) 受益権総口数	1,393,987,504口	1,360,531,030口	1,348,911,745口	1,338,635,790口	1,342,316,887口	1,343,398,281口
1万口当たり基準価額(C/D)	7.304円	7.301円	7.582円	7.741円	7.912円	7.885円

(注) 第130期首元本額は1,419,083,185円、第130～135期中追加設定元本額は76,077,243円、第130～135期中一部解約元本額は151,762,147円、1口当たり純資産額は、第130期0.7304円、第131期0.7301円、第132期0.7582円、第133期0.7741円、第134期0.7912円、第135期0.7885円です。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○損益の状況

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2024年3月28日～ 2024年4月30日	2024年5月1日～ 2024年5月27日	2024年5月28日～ 2024年6月27日	2024年6月28日～ 2024年7月29日	2024年7月30日～ 2024年8月27日	2024年8月28日～ 2024年9月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,594,162	3,523,021	3,493,906	3,438,024	3,429,609	3,445,626
受取配当金	3,593,228	3,522,306	3,493,183	3,436,625	3,424,567	3,440,569
受取利息	934	715	723	1,399	5,042	5,057
(B) 有価証券売買損益	28,421,375	△ 2,678,204	35,849,165	19,049,889	21,035,714	△ 5,700,415
売買益	28,932,522	76,412	35,946,589	19,327,761	21,302,240	53,739
売買損	△ 511,147	△ 2,754,616	△ 97,424	△ 277,872	△ 266,526	△ 5,754,154
(C) 信託報酬等	△ 860,293	△ 680,244	△ 774,157	△ 831,377	△ 756,259	△ 827,496
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	31,155,244	164,573	38,568,914	21,656,536	23,709,064	△ 3,082,285
(E) 前期繰越損益金	1,509,662	31,227,908	30,407,082	67,288,386	86,704,589	108,166,762
(F) 追加信託差損益金	△407,766,783	△397,925,124	△394,423,780	△390,736,707	△389,996,057	△388,486,092
(配当等相当額)	(208,926,539)	(204,166,895)	(202,843,756)	(202,694,434)	(207,006,752)	(209,930,716)
(売買損益相当額)	(△616,693,322)	(△602,092,019)	(△597,267,536)	(△593,431,141)	(△597,002,809)	(△598,416,808)
(G) 計 (D + E + F)	△375,101,877	△366,532,643	△325,447,784	△301,791,785	△279,582,404	△283,401,615
(H) 収益分配金	△ 696,993	△ 680,265	△ 674,455	△ 669,317	△ 671,158	△ 671,699
次期繰越損益金 (G + H)	△375,798,870	△367,212,908	△326,122,239	△302,461,102	△280,253,562	△284,073,314
追加信託差損益金	△407,766,783	△397,925,124	△394,423,780	△390,736,707	△389,996,057	△388,486,092
(配当等相当額)	(208,926,564)	(204,166,923)	(202,843,762)	(202,694,448)	(207,006,780)	(209,930,806)
(売買損益相当額)	(△616,693,347)	(△602,092,047)	(△597,267,542)	(△593,431,155)	(△597,002,837)	(△598,416,898)
分配準備積立金	177,468,353	175,196,088	176,067,120	176,032,757	175,503,084	174,906,963
繰越損益金	△145,500,440	△144,483,872	△107,765,579	△ 87,757,152	△ 65,760,589	△ 70,494,185

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2024年3月28日～2024年9月27日) は以下の通りです。

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2024年3月28日～ 2024年4月30日	2024年5月1日～ 2024年5月27日	2024年5月28日～ 2024年6月27日	2024年6月28日～ 2024年7月29日	2024年7月30日～ 2024年8月27日	2024年8月28日～ 2024年9月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	3,500,758円	2,846,603円	3,428,921円	3,314,284円	3,327,597円	2,622,153円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金相増後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	208,926,564円	204,166,923円	202,843,762円	202,694,448円	207,006,780円	209,930,806円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	174,664,588円	173,029,750円	173,312,654円	173,387,790円	172,846,645円	172,956,509円
e. 分配対象収益 (a + b + c + d)	387,091,910円	380,043,276円	379,585,337円	379,396,522円	383,181,022円	385,509,468円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	2,776円	2,793円	2,813円	2,834円	2,854円	2,869円
g. 分配金	696,993円	680,265円	674,455円	669,317円	671,158円	671,699円
h. 分配金 (1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○分配金のお知らせ

	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
1万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

- ①投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所
要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月4日>
- ②指定投資信託証券に、MLPを主要投資対象とする「米国籍外国投資信託 アレリアン MLP ETF」
を追加する所要の約款付表変更を行ないました。 <変更適用日：2024年8月26日>
- ③上記②の変更に伴い、外貨建ETFへの直接投資を可能にする所要の約款変更を行ないました。
<変更適用日：2024年8月26日>

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間は以下の記載のとおり変更となる予定です。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。

（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年3月28日～2024年9月27日）

項 目	第130期～第135期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 64	% 0.460	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.166)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(39)	(0.277)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	64	0.462	
作成期間の平均基準価額は、13,902円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

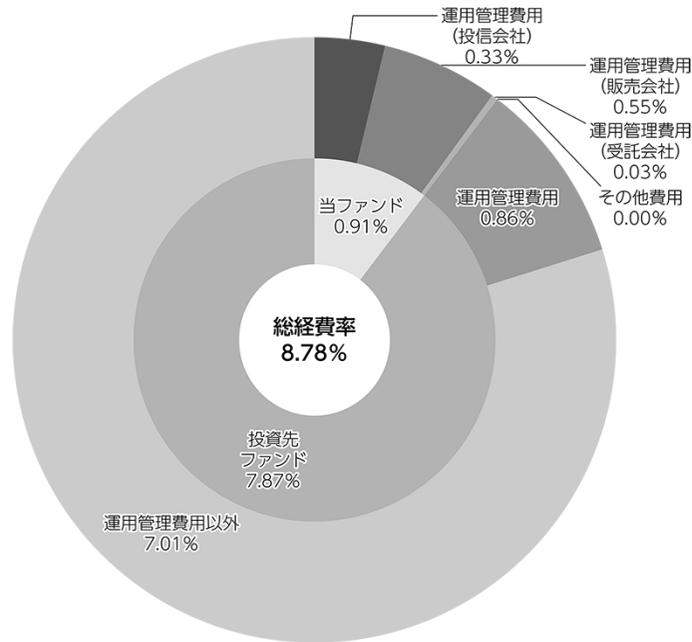
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は8.78%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	8.78
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.86
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	7.01

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
- (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
- (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
- (注) 投資先ファンドの運用管理費用以外には、MLPを売却する際の米国の税制対応のための費用が含まれます。
- (注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○売買及び取引の状況

（2024年3月28日～2024年9月27日）

投資信託証券

銘柄		第130期～第135期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	口	千円	口	千円	
	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス	49,426	551,760	86,104	957,154

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年3月28日～2024年9月27日）

利害関係人との取引状況

<米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）>

該当事項はございません。

<野村マネーインカム マザーファンド>

区分	第130期～第135期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 53	百万円 53	% 100.0	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 86.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

（2024年9月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第129期末	第135期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス	974,760	938,082	10,305,768	98.1
合計	974,760	938,082	10,305,768	98.1

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

親投資信託残高

銘柄	第129期末	第135期末	
	口数	口数	評価額
野村マネーインカム マザーファンド	千口 80,000	千口 80,000	千円 79,752

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年9月27日現在)

項目	第135期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 10,305,768	% 97.8
野村マネーインカム マザーファンド	79,752	0.8
コール・ローン等、その他	156,536	1.4
投資信託財産総額	10,542,056	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末
	2024年4月30日現在	2024年5月27日現在	2024年6月27日現在	2024年7月29日現在	2024年8月27日現在	2024年9月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	10,820,190,595	10,827,323,019	11,424,006,865	11,440,971,508	10,730,130,947	10,542,056,589
コール・ローン等	148,392,519	219,246,873	177,337,893	334,631,778	241,713,090	156,534,734
投資信託受益証券(評価額)	10,539,361,986	10,528,347,681	11,102,634,158	10,927,801,854	10,408,672,300	10,305,768,852
野村マネーインカム マザーファンド(評価額)	79,728,000	79,728,000	79,728,000	79,736,000	79,744,000	79,752,000
未収入金	52,707,781	—	64,306,426	98,801,094	—	—
未収利息	309	465	388	782	1,557	1,003
(B) 負債	67,994,783	34,179,891	49,966,358	171,581,098	98,983,208	38,668,214
未払金	—	—	—	104,889,984	—	—
未払収益分配金	3,943,832	3,934,002	3,907,256	3,909,259	3,837,898	3,755,180
未払解約金	55,243,553	23,009,880	37,597,742	53,523,626	87,372,002	26,706,904
未払信託報酬	8,775,691	7,209,956	8,430,899	9,224,897	7,745,324	8,176,586
その他未払費用	31,707	26,053	30,461	33,332	27,984	29,544
(C) 純資産総額(A-B)	10,752,195,812	10,793,143,128	11,374,040,507	11,269,390,410	10,631,147,739	10,503,388,375
元本	7,887,664,276	7,868,004,784	7,814,513,642	7,818,519,474	7,675,797,674	7,510,361,299
次期繰越損益金	2,864,531,536	2,925,138,344	3,559,526,865	3,450,870,936	2,955,350,065	2,993,027,076
(D) 受益権総口数	7,887,664,276口	7,868,004,784口	7,814,513,642口	7,818,519,474口	7,675,797,674口	7,510,361,299口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,632円	13,718円	14,555円	14,414円	13,850円	13,985円

(注) 第130期首元本額は7,863,979,329円、第130～135期中追加設定元本額は883,472,757円、第130～135期中一部解約元本額は1,237,090,787円、1口当たり純資産額は、第130期1.3632円、第131期1.3718円、第132期1.4555円、第133期1.4414円、第134期1.3850円、第135期1.3985円です。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○損益の状況

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2024年3月28日～ 2024年4月30日	2024年5月1日～ 2024年5月27日	2024年5月28日～ 2024年6月27日	2024年6月28日～ 2024年7月29日	2024年7月30日～ 2024年8月27日	2024年8月28日～ 2024年9月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	28,889,813	29,003,711	28,972,881	28,533,532	28,603,477	28,185,485
受取配当金	28,877,546	28,992,515	28,958,792	28,512,576	28,569,962	28,154,500
受取利息	12,267	11,196	14,089	20,956	33,515	30,985
(B) 有価証券売買損益	701,522,715	48,080,972	634,988,578	△ 137,597,848	△ 445,732,236	84,237,960
売買益	707,262,011	50,209,586	638,268,250	5,784,522	10,635,028	87,325,789
売買損	△ 5,739,296	△ 2,128,614	△ 3,279,672	△ 143,382,370	△ 456,367,264	△ 3,087,829
(C) 信託報酬等	△ 8,807,398	△ 7,236,009	△ 8,461,360	△ 9,258,229	△ 7,773,308	△ 8,206,130
(D) 当期損益金 (A + B + C)	721,605,130	69,848,674	655,500,099	△ 118,322,545	△ 424,902,067	104,217,315
(E) 前期繰越損益金	3,227,401,770	3,862,672,223	3,847,143,087	4,309,617,175	4,061,673,493	3,544,003,713
(F) 追加信託差損益金	△ 1,080,531,532	△ 1,003,448,551	△ 939,209,065	△ 736,514,435	△ 677,583,463	△ 651,438,772
(配当等相当額)	(2,141,852,053)	(2,209,988,418)	(2,250,456,198)	(2,444,943,005)	(2,452,420,203)	(2,412,790,889)
(売買損益相当額)	(△ 3,222,383,585)	(△ 3,213,436,969)	(△ 3,189,665,263)	(△ 3,181,457,440)	(△ 3,130,003,666)	(△ 3,064,229,661)
(G) 計 (D + E + F)	2,868,475,368	2,929,072,346	3,563,434,121	3,454,780,195	2,959,187,963	2,996,782,256
(H) 収益分配金	△ 3,943,832	△ 3,934,002	△ 3,907,256	△ 3,909,259	△ 3,837,898	△ 3,755,180
次期繰越損益金 (G + H)	2,864,531,536	2,925,138,344	3,559,526,865	3,450,870,936	2,955,350,065	2,993,027,076
追加信託差損益金	△ 1,080,531,532	△ 1,003,448,551	△ 939,209,065	△ 736,514,435	△ 677,583,463	△ 651,438,772
(配当等相当額)	(2,141,852,235)	(2,209,988,943)	(2,250,456,710)	(2,444,943,335)	(2,452,421,393)	(2,412,791,224)
(売買損益相当額)	(△ 3,222,383,767)	(△ 3,213,437,494)	(△ 3,189,665,775)	(△ 3,181,457,770)	(△ 3,130,004,856)	(△ 3,064,229,996)
分配準備積立金	3,945,063,068	3,928,586,895	4,498,735,930	4,325,006,523	4,212,150,513	4,131,318,061
繰越損益金	-	-	-	△ 137,621,152	△ 579,216,985	△ 486,852,213

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2024年3月28日～2024年9月27日) は以下の通りです。

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2024年3月28日～ 2024年4月30日	2024年5月1日～ 2024年5月27日	2024年5月28日～ 2024年6月27日	2024年6月28日～ 2024年7月29日	2024年7月30日～ 2024年8月27日	2024年8月28日～ 2024年9月27日
a. 配当等収益 (経費控除後)	28,563,397円	26,304,707円	28,628,740円	19,298,607円	20,857,235円	26,152,927円
b. 有価証券売買等損益 (経費控除後・繰越欠損金相増後)	693,041,733円	43,543,967円	626,871,359円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,141,852,235円	2,209,988,943円	2,250,456,710円	2,444,943,335円	2,452,421,393円	2,412,791,224円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,227,401,770円	3,862,672,223円	3,847,143,087円	4,309,617,175円	4,195,131,176円	4,108,920,314円
e. 分配対象収益 (a + b + c + d)	6,090,859,135円	6,142,509,840円	6,753,099,896円	6,773,859,117円	6,668,409,804円	6,547,864,465円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	7,721円	7,806円	8,641円	8,663円	8,687円	8,718円
g. 分配金	3,943,832円	3,934,002円	3,907,256円	3,909,259円	3,837,898円	3,755,180円
h. 分配金 (1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○分配金のお知らせ

	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

- ①投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月4日>
- ②指定投資信託証券に、MLPを主要投資対象とする「米国籍外国投資信託 アレリアン MLP ETF」を追加する所要の約款付表変更を行ないました。 <変更適用日：2024年8月26日>
- ③上記②の変更に伴い、外貨建ETFへの直接投資を可能にする所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年8月26日>

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間は以下の記載のとおり変更となる予定です。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。

（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンド (日本円為替ヘッジ・クラス、日本円クラス)

2024年1月31日決算

(計算期間:2023年2月1日～2024年1月31日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)*を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 <small>*MLPには、エネルギー関連事業等に投資するMLPから株式会社へと会社形態を変更して、同事業を継続する企業の株式を含みます。</small>
投 資 対 象	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	クリアブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2024年1月31日に終了する計測期間
(米ドル)

収益

銀行口座利息	1,524,300
受取配当金等(源泉徴収税控除後)	3,979,285
雑収益	5,148,097
	<hr/>
収益合計	10,651,682

費用

投資顧問報酬	594,578
管理費用	81,371
保管費用	24,713
MLPに係る納税額	5,595,781
当座借越利息	1,921
取引銀行報酬	2,922
受託報酬	16,289
法務報酬	8,371
立替費用	8,135
専門家報酬	36,637
	<hr/>
費用合計	6,370,718

純投資損益

	4,280,964
	<hr/>

投資有価証券売買に係る損益	(7,356,375)
外国通貨に係る損益	(1,546,563)
	<hr/>

当期実現純損益	(8,902,938)
	<hr/>

投資有価証券評価差損益	12,275,618
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	(30,276)
	<hr/>

当期評価差損益	12,245,342
	<hr/>

運用の結果による純資産の増減額	7,623,368
	<hr/>

	1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class JPY Units (in JPY)	8,836	1,126,740	9,955,849,256
Class JPY-Hedged Units (in JPY)	4,881	228,120	1,113,550,826

組入資産明細
2024年1月31日現在
(米ドル)

	数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
		カナダ		
普通株	131,587	ENBRIDGE INC	4,671,339	6.22
	31,800	TC ENERGY CORP	1,253,874	1.67
			<u>5,925,213</u>	<u>7.89</u>
		カナダ計	<u>5,925,213</u>	<u>7.89</u>
		アメリカ		
合資会社	175,604	MPLX LP	6,769,533	9.01
	461,996	ENERGY TRANSFER LP	6,606,543	8.80
	419,437	PLAINS ALL AMER LP	6,476,107	8.63
	219,192	WESTERN MIDSTREA LP	6,297,386	8.39
	205,452	ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS LP	5,497,896	7.32
	80,127	CHENIERE ENERGY LP	4,240,321	5.65
	220,643	GENESIS ENERGY LP	2,544,014	3.39
			<u>38,431,800</u>	<u>51.19</u>
普通株	72,900	TARGA RESOURCES	6,193,585	8.25
	165,440	WILLIAMS COS INC	5,734,150	7.64
	383,995	ANTERO MIDSTREAM	4,700,099	6.26
	68,701	ONEOK INC	4,688,843	6.25
	188,620	KINDER MORGAN INC	3,191,450	4.25
	60,100	HESS MIDSTREAM-A	2,031,981	2.71
	33,200	DT MIDSTREAM	1,782,508	2.37
	68,996	EQUITRANS MIDSTR	703,069	0.94
			<u>29,025,685</u>	<u>38.67</u>
		アメリカ計	<u>67,457,485</u>	<u>89.86</u>
		組入資産合計	<u>73,382,698</u>	<u>97.75</u>

外国為替先渡し契約

2024年1月31日現在

	通貨(買い)		通貨(売り)		満期日	未実現損益(米ドル)
USD	41,168	JPY	5,950,000		February 13, 2024	734
USD	13,968	JPY	2,040,290		February 13, 2024	103
USD	2,294	JPY	335,140		February 13, 2024	17
USD	7,472	JPY	1,100,000		February 13, 2024	(3)
USD	16,643	JPY	2,450,000		February 13, 2024	(6)
USD	16,677	JPY	2,450,000		February 26, 2024	(7)
USD	13,895	JPY	2,050,000		February 13, 2024	(36)
USD	13,923	JPY	2,050,000		February 26, 2024	(37)
USD	118,831	JPY	17,550,000		February 13, 2024	(435)
USD	119,068	JPY	17,550,000		February 26, 2024	(444)
JPY	584,503,031	USD	3,974,420		February 26, 2024	5,950
JPY	593,387,445	USD	4,113,671		February 13, 2024	(81,142)
						<u>(75,306)</u>

野村マネーインカム マザーファンド

運用報告書

第11期（決算日2024年3月27日）

作成対象期間（2023年3月28日～2024年3月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いません。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
7期(2020年3月27日)	円 9,989		% △0.1	% 31.6	% —	百万円 91
8期(2021年3月29日)	9,982		△0.1	54.8	—	91
9期(2022年3月28日)	9,974		△0.1	54.5	—	91
10期(2023年3月27日)	9,969		△0.1	57.9	—	91
11期(2024年3月27日)	9,965		△0.0	79.7	—	91

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

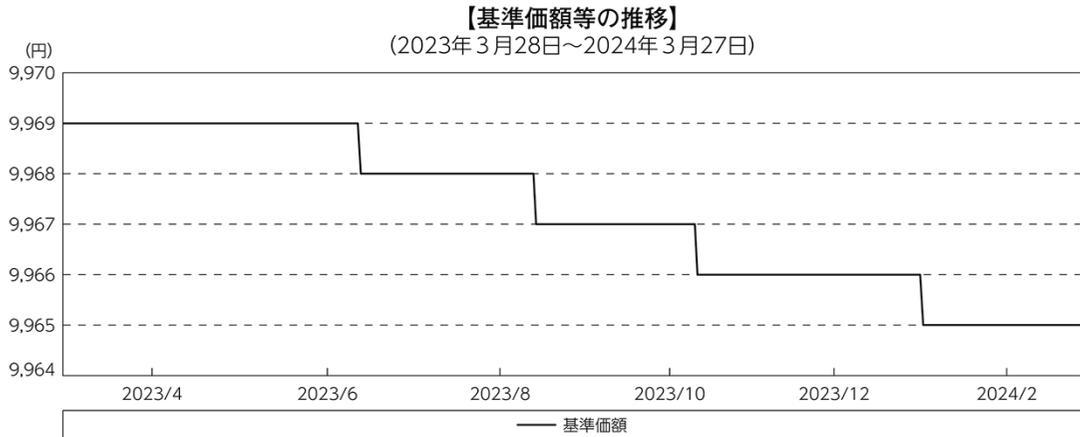
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落率			
(期首) 2023年3月27日	円 9,969		% —	% 57.9	% —	% —
3月末	9,969		0.0	57.9	—	—
4月末	9,969		0.0	57.9	—	—
5月末	9,969		0.0	57.9	—	—
6月末	9,969		0.0	57.9	—	—
7月末	9,968		△0.0	57.9	—	—
8月末	9,968		△0.0	57.9	—	—
9月末	9,967		△0.0	57.9	—	—
10月末	9,967		△0.0	57.9	—	—
11月末	9,966		△0.0	57.9	—	—
12月末	9,966		△0.0	36.0	—	—
2024年1月末	9,965		△0.0	57.9	—	—
2月末	9,965		△0.0	57.9	—	—
(期末) 2024年3月27日	9,965		△0.0	79.7	—	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、緩やかな回復が続きました。このような中、日銀は2023年7月にイールドカーブ・コントロールの運用を柔軟化し、実質的な長期金利の上限を＋1％とすることを決定、さらに10月には上限として設定した＋1％を「上限の目途」と変更しました。また2024年3月には、イールドカーブ・コントロールの運用を解除するとともに、無担保コールレートを0～0.1％程度で推移するよう促すことを決定しました。

TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、概ね－0.1％～－0.3％台で推移しましたが、期末にかけて一時0％程度に上昇しました。また、無担保コール翌日物金利は－0.01％～－0.08％程度で推移しましたが、期末にかけて0.07％台に上昇しました。

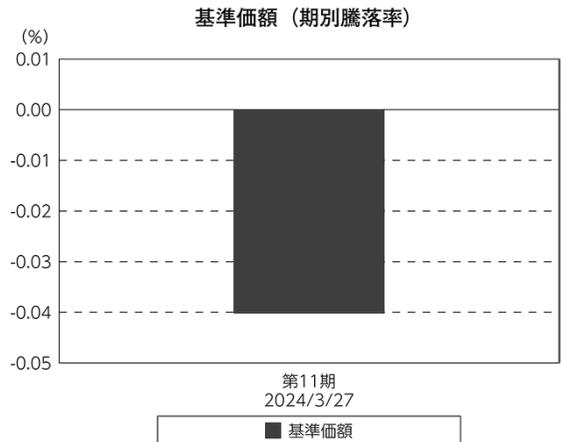
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2023年3月28日～2024年3月27日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年3月28日～2024年3月27日)

公社債

		買付額	売付額
国内		千円	千円
	国債証券	40,000	39,999
	特殊債券	179,388	—
			(159,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年3月28日～2024年3月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年3月27日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
特殊債券 (除く金融債)	千円 73,000 (73,000)	千円 73,105 (73,105)	% 79.7 (79.7)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 79.7 (79.7)	
合 計	73,000 (73,000)	73,105 (73,105)	79.7 (79.7)	— (—)	— (—)	— (—)	79.7 (79.7)	

* () 内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券(除く金融債)		%	千円	千円	
政保	地方公共団体金融機構債券 第62回	0.601	20,000	20,034	2024/7/16
	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第213回	0.645	20,000	20,001	2024/3/29
	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第222回	0.601	33,000	33,069	2024/7/31
合 計			73,000	73,105	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年3月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	73,105	65.4
コール・ローン等、その他	38,629	34.6
投資信託財産総額	111,734	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年3月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	111,734,945
コール・ローン等	38,569,478
公社債(評価額)	73,105,355
未収利息	53,592
前払費用	6,520
(B) 負債	20,034,000
未払金	20,034,000
(C) 純資産総額(A-B)	91,700,945
元本	92,019,992
次期繰越損益金	△ 319,047
(D) 受益権総口数	92,019,992口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,965円

(注) 期首元本額は92,019,992円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は0円、1口当たり純資産額は0.9965円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・米国エネルギー革命関連ファンド Bコース(為替ヘッジなし) 80,000,000円
・米国エネルギー革命関連ファンド Aコース(為替ヘッジあり) 12,000,000円
・米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジあり 9,996円
・米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジなし 9,996円

○損益の状況

(2023年3月28日~2024年3月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	362,192
受取利息	381,696
支払利息	△ 19,504
(B) 有価証券売買損益	△396,879
売買損	△396,879
(C) 当期損益金(A+B)	△ 34,687
(D) 前期繰越損益金	△284,360
(E) 計(C+D)	△319,047
次期繰越損益金(E)	△319,047

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

○お知らせ

該当事項はございません。